

お取引先様各位



2020年6月17日  
株式会社キュー・テック

## 4K 対応 DLP シネマプロジェクター導入のお知らせ

株式会社キュー・テック（東京都港区、代表取締役社長：古迫智典、以下キュー・テック）は、スクリーン対応編集室「Grading-1」へ「NEC 製 4K 対応 DLP シネマプロジェクター：NC3240S」及び「Dolby 製 インテグレイテッドメディアサーバー：IMS3000」を導入し、4K による劇場作品制作サービス提供を開始いたしました。

Digital Cinema Initiatives（以下 DCI）が制定した仕様に準拠する 4K 対応 DLP シネマプロジェクターの導入と専任スタッフによるカラーマネジメントにより、劇場と同じ色再現環境における 4K 編集・カラーグレーディングが可能となっております。

弊社では、既に 4K 対応編集システム「Grass Valley 製 Rio 4K」・4K 対応グレーディングシステム「Blackmagic Design 製 DaVinci Resolve Studio」・4K 対応デジタルシネマ・マスタリングシステム「ROHDE & SCHWARZ 製 CLIPSTER」を導入しており、4K 編集から 4K DCP（字幕制作含）のデリバリーまでワンストップのサービスを提供いたします。

また、4K 入力ボード及び IMS3000 の機能によりスクリーンでの各種コンテンツ試写（DCI 4K/30p・7.1ch まで）にも対応いたします。

従来のポストプロダクションサービスに加え、各種コンテンツの映像制作プロダクションサービスをご提供する事により、幅広い映像作品を皆様にお届け出来ます様、邁進してまいります。



※DLP、DLP ロゴ、DLP Cinema、DLP Cinema ロゴはテキサス・インスツルメンツの米国及びその他の国における商標または登録商標です。

本資料に関するお問合せ先

株式会社キュー・テック E-mail : info@qtec.ne.jp